



何かをやい遂げる喜びを

以前、子どもたちにこんな内容の話をしました。『喜びには、二つの喜びがあります。一つは、だれかから何かをしてもらった時のうれしさや喜びです。それよりも、もっとすばらしい、もっと意味のある、うれしさや喜びがあります。はじめて自転車に乗れたとき、はじめて25メートルを泳げたとき、かけ算の九九をマスターできたとき、「よっしゃー」「やったー」「できたー」って思ったでしょう。できないうちは、すごく辛かったけれど、あきらめずに、頑張って練習して、できるようになったら、すごく楽しくなったでしょう。こういううれしさや喜び、つまり、自分が頑張って、努力して、何かができるようになった喜びやうれしさを、一つでも多く感じてほしいなと思います。さて、みなさんは今、どんなことができるようになりたいですか？日本の都道府県名をすべて覚える。そろばんで1級をとる。スポ少の野球やサッカーで選手になる。人それぞれ、できるようになりたいことは、いろいろあると思いますが、あきらめずに、努力してください。そうすれば、たいていのことは、きっとできるようになります。みなさん一人ひとりができることをどんどん増やして成長してほしいと願っています。』

4月からこれまでの学校生活においても、子どもたちは、多くのことを経験し、学び、いくつものハードルを越えながら成長を続けています。どうか、ご家庭でも、お子さんが何か目標に向かって努力を続ける、そして、その目標を達成する、そうした姿を見守り、励まし、褒めてあげていただきたいと思います。

安全に留意して 楽しく有意義な夏に

まもなく夏休みを迎えますが、これからの時期は、子どもたちが屋外で活動する機会が増えます。また、ご家族でレジャーに出かけられる計画もあるのではないのでしょうか。楽しく有意義な夏をお過ごしいただけたら…と思います。

その一方で、この時期には、水辺での事故、落雷による事故、熱中症、交通事故、不審者による犯罪…なども多発します。先月には大阪北部地震で倒壊したブロック塀の下敷きとなり小学生が亡くなる事故もありました。学校でも、子どもたちに注意を呼びかけると同時に、「自分の生命・安全は自分で守る」ことの大切さについても話しています。ぜひ、ご家庭において話し合っていただけたらと思います。また、お子さんが出かける際には、「気をつけて…」のお声かけをお願いいたします。

併せまして、地域の皆様にも、お願いいたします。子どもたちが危険な遊びをしていたり、暗くなっても遊んでいたりをしているのを見かけられましたら、積極的にお声かけをしていただけたら幸いです。

学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの生命や安全を守っていけたら…と考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

(校長 日比野時久)

家族学級・観劇会・引取訓練



6月2日(土)



グリーンキャンペーン

6月12日(火)



地域や保護者の方々にも参加していただきました。



校外学習



2年生町たんけん



3年生甚目寺観音訪問



4年生七宝焼き体験



6月8日(金)



6月7日(木)



6月29日(金)